30 01 03 01 01 001

事務事業評価表

1．基本事項

作成日　令和04年01月17日（月）

事務事業	更生保護活動事業	担当課	人権政策課	担当係	人権政策係	管理番号	3019
第2次総合計画 行政施策分野別名		事業区分	■ 自治事務	□ 法定受託事務 →	対象拡大 有□ サービス拡充 有□		
大項目	200006 みんなで創る協働のまち（協働・行政経営）	根拠法令個別計画等	保護司法 深谷市更生保護活動事業補助金交付要綱				
中項目	200001 一人ひとりの個性が尊重されるまちづくり						
小項目	200001 人権・個性が尊重される社会の実現						

事業概要	法務省が、犯罪防止や罪を犯した人たちの更生について理解を深め、犯罪のない明るい社会を築こうと提唱する「社会を明るくする運動」を、街頭における啓発活動、講演会等を内容として実施する。また、深谷地区保護司会に対し、更生保護事業助成金として、補助金を交付するものである。
目的 ※何のために	犯罪を犯した者や非行のある少年の改善更生を助け、犯罪予防の啓発に努め公共の福祉の充実を図るため。
対象 ※誰・何を対象に	市民・深谷地区保護司会
手段 ※どのように	社会を明るくする運動深谷市推進委員会を設置し、犯罪予防等の啓発活動を行う。また、深谷地区保護司会が円滑に活動する為に、研修及び啓発活動等に係る費用について助成する。
成果 ※何を求めるか	市民の更生保護に対する理解や、犯罪予防の意識が高まる。また、保護司においては、研修等により知識を深め、自己研鑽が高まる。
執行体制	■ 市職員　□ 一部委託　□ 全部委託　□ 指定管理　□ 市民ボランティア　□ ＮＰＯ民間団体　■ その他（保護司）

事務事業を構成する予算事業

会計区分	款		項		目		細事業名	前年度決算額（円）
一般会計	03	民生費	01	社会福祉費	01	社会福祉総務費	更生保護活動事業	700,000
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0
	00		00		00			0

本事業の主な業務

・社会を明るくする運動（啓発活動）	・
・深谷地区保護司会への補助金交付	・
・深谷地区保護司会事務	・
・更生保護機関等との連絡調整	・
・	・
・	・

2．事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
年度別計画							
事業費	予算（現額）	700,000	700,000	700,000	700,000	700,000	700,000
	決算額	700,000	700,000	700,000	700,000	0	0
財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	他特定財源	0	0	0	0	0	0
	一般財源	700,000	700,000	700,000	700,000	700,000	700,000
人件費	従事職員数（人）	0.45	0.60	0.45	0.45	0.45	0.45
	人件費相当試算 ※1	3,500,550	4,669,200	3,537,450	3,661,200	3,661,200	3,661,200
		0	0	0	0	0	0
（総事業費試算）		4,200,550	5,369,200	4,237,450	4,361,200	4,361,200	4,361,200

※1　人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

事務事業評価表

３．評価指標

グラフ表示	区分	指標名		単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標なし
		年度別目標値の設定根拠									
		実績値の出所・算出式									
□	活動指標１	補助金交付額	目標値	円	0.00	700.00	700.00	700.00	700.00	700.00	□
			実績値		700.00	700.00	700.00	700.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
■	活動指標２	啓発活動実施回数	目標値	回	0.00	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00	□
			実績値		10.00	10.00	10.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		令和２年度未実施							
		実数									
□	活動指標３	講演会開催回数	目標値	回	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	1.00	□
			実績値		1.00	1.00	1.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		令和２年度未実施							
		実数									
■	成果指標１	講演会来場者数	目標値		0.00	150.00	150.00	150.00	150.00	150.00	□
			実績値		150.00	650.00	250.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									
		実数									
□	成果指標２	更生した人たちへの差別や偏見を知っている人の割合	目標値	%	0.00	0.00	90.00	90.00	90.00	90.00	□
			実績値		0.00	0.00	91.80	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠		平成３１年度より指標設定。令和２年度未実施。							
		講演会来場者アンケート									
□			目標値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	□
			実績値		0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	
		年度別目標値の設定根拠									

４．観点別評価　（A：目標値どおり（以上）　B：ほぼ目標値どおり　C：目標未達成　ー：目標値の設定がないもの）

活動 （意図した活動を行っているか）	B	目標が設定できないものは、活動指標の数値の推移を説明 深谷市・深谷地区保護司会深谷支部・４地区（深谷・岡部・川本・花園）更生保護女性会により「社会を明るくする運動深谷市推進員会」を設置したが、緊急事態宣言等の影響もあって全ての各種事業を中止した。非接触型の啓発活動として例年協力を得ている店舗等に啓発用ポスターの掲示依頼を実施した。
成果 （意図した成果が上がっているか）	B	目標が設定できないものは、成果指標の数値の推移を説明 緊急事態宣言等の影響もあって社会を明るくする運動講演会においても中止をしたが、関係機関との調整会議を実施して、翌年度の開催に向け協議した。
効率性 （効率的に事務を行っているか）		目標が設定できないものは、効率指標の数値の推移を説明

評価者	人権政策係長　後藤　隆児

５．前年度改善改革プラン達成状況

前年度 改善・改革案	深谷地区保護司会及び各地区更生保護女性会とより連携を深め、効果的な啓発活動を実施できるよう必要な支援を行っていく。
達成状況 及び その効果	令和２年度については、緊急事態宣言等の影響もあって全ての社会を明るくする運動関連の事業を中止したため、目標値に届くものはなかった。今後は非接触型の啓発活動も視野に入れ、深谷地区保護司会をはじめとした関係団体とより効果的な啓発活動実施について調整する。

事務事業評価表

６．所属長評価（今後の方向性）

事務事業	更生保護活動事業	担当課	人権政策課	担当係	人権政策係	管理番号	3019

■ ① 現状のまま継続
□ ② 見直して継続 → □ 委託化等の検討 / □ 成果向上のための改善 / □ 効率化のための改善 / □ 事業規模の縮小 / □ 他の事務事業と統合
□ ③ 拡充・重点化（コスト投入）
□ ④ 目的達成による終了
□ ⑤ 廃止を検討

評価の内容説明

今年度については、社会を明るくする運動関連事業が全て中止となってしまったが「社会を明るくする運動」は、法務省が提唱する運動であるため、今後も保護司会や更生保護女性会と連携を図り市民への啓発に努める。また、保護司は、法務大臣の委嘱を受けた非常勤の国家公務員で、公益性の高い活動を行っており、行政が支援すべき活動であることから、今後も引き続き支援していく。

評価者	人権政策課長　坂倉　美由紀

上記を実施するための具体的な取り組み内容は？

７．改善改革プランと今後の課題

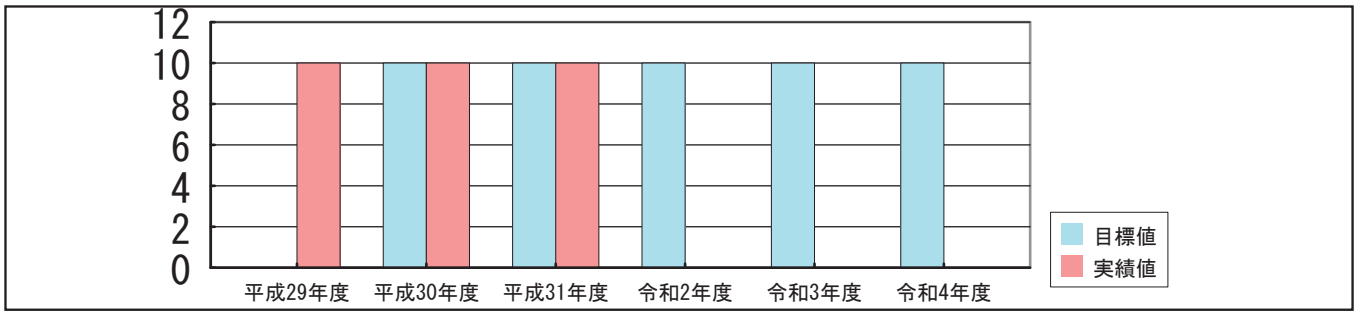
改善・改革案	深谷地区保護司会及び各地区更生保護女性会とより連携を深め、効果的な啓発活動を実施できるよう必要な支援を行っていく。

８．今後の課題（年度別計画等により実施する取り組み等）

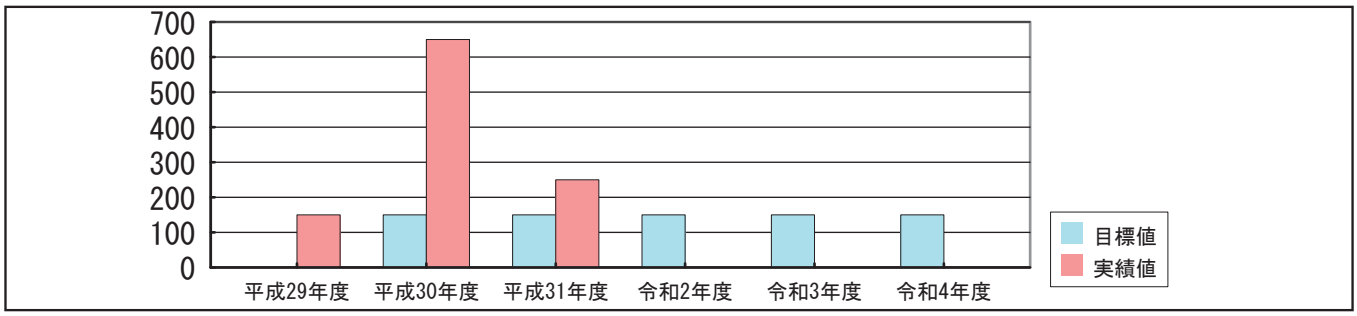
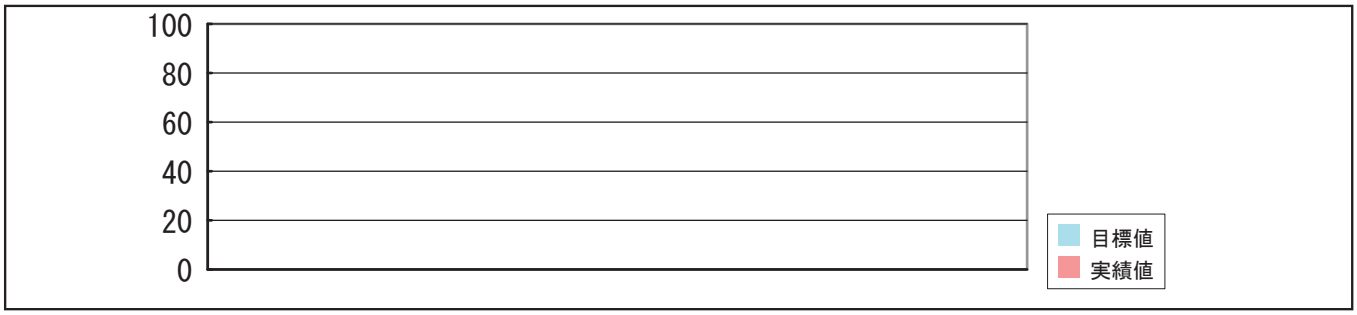
今後の課題	今後は非接触型の啓発活動も視野に入れ、深谷地区保護司会をはじめとした関係団体とより効果的な啓発活動実施について調整する。

９．評価指標グラフ

区分	活動指標２	指標名	啓発活動実施回数



区分	成果指標１	指標名	講演会来場者数



区分		指標名